



「ほっとルーム」だより

第155号 令和3年7月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

「1日20分読書」運動 ～心に残る1冊の本との出会い～

鹿児島県では、親と子の、あるいは子ども同士のあたたかな交流を通して、豊かな読書の世界を子どもたちの中に広げていく事を目指し、「1日20分読書」運動に取り組んでいます。皆様のご家庭でも、家族一緒に本を読む時間を設けてみませんか？（子どもの読書活動の推進には、大人のかかわりが大切です）

Q：本を読むと
どんないいことがあるの？

A：本との出会いは、心を豊かにするだけでなく、夢や人生の指針を与えてくれるきっかけにもなります。

★家庭でどんな取組ができるかな？

子どもにとって身近な存在である保護者が、積極的に読書に親しむ姿を見せながら、右のような取組を試みてはどうですか？



- 近くの公共図書館や書店に出かけて本を手にとってみる。
- テレビやゲーム、スマホは少しやめて、家族で読書を試みる。
- 我が家の「読書の日」をつくってみる。
- 読み聞かせの時間をつくってみる。
(大人から子ども、子どもから大人へ)
- 家族で読んだ本を紹介し合ってみる。
- 家族で料理や工作などの本を読んで、一緒に作ってみる。

★読み聞かせはいつまで？



小学生になると、「もう一人で読めるはず」「早く文字を覚えてほしい」と、読み聞かせをやめてしまう例が多いようですが、1年生になったときこそ、絵本や物語の読み聞かせの時間を、とりわけ大事にしてあげてください。

それは、「きちんとする」ことを要求される小学校生活が、幼稚園や保育園とはずいぶんちがいで、子どもたちがそれに慣れていくのはたいへんなことだからです。小学校は社会への入り口ですから、それは避けて通れない関門ですが、親までが学校といっしょになって、「もう大きいんだから、きちんとしなさい」「いつまでも甘えてちゃだめ」と叱咤激励するばかりだと、子どもは学校にも家庭にも安心して居場所が持てず、追い詰められてしまいかねません。

学校では精一杯がんばった子どもたちが、疲れはてて帰ってきたら、背伸びしていたぶんだけ、甘えさせてあげましょう。絵本や物語の読み聞かせは、それに最適です。夜、寝る前でもいいけれど、帰ってきたときにおやつといっしょに絵本や物語の本が待っている、というのも、すてきですね。

脇 明子 編著「子どもの育ちを支える絵本」より

～ほっとルーム～ (子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124



令和3年度の第1回 1年生長子家庭の訪問がおわりました



玄関先で、ご両親や祖父母さんから登下校、お友だちの話を中心にお子様のご様子をお聞きしました。「途中まで家族と登校しています」「地域の方と登校しています」等、安全な環境の中で登校されている様子が伺えました。また、「お友だちも沢山できて学校が楽しい」と話してくれる事や、学校での様子を聴く時間を大事にされている事等々、それぞれのご家庭でお子様と一緒に頑張っていらっしゃる様子をお聞きしました。

1学期は、お仕事やそれぞれ用事もあられてお会いできなかったご家庭もありましたが、2学期も訪問しますので、お会いできることを楽しみにしております。お忙しい中お時間をいただき、ありがとうございました。

～子育て情報～

子育て自主サークル すくすくクラブ活動紹介

子育て自主サークルの「すくすくクラブ」は、昨年7月から「子育て支援センターきらきら」の活動に参加しながら月1回程度の自主活動をされています。6月8日(火)は、「公園で遊ぼう」でした。公園の遊具や持ち寄った遊具で子どもさんと楽しく遊んだり、木陰で語らったり、自由な時間を過ごされていました。梅雨の一休みの日の公園は、子どもさんやお母さん方の笑い声であふれていました。(世話役：山添さん 080-1161-3364)

《参加者の声》

家では小学生のお姉ちゃんがよく面倒をみてくれますが、すくすくクラブでは同年代の子どもさんたちと一緒に遊べるのでいいですね。



「すくすくクラブ」には、下の子が生まれてから、お兄ちゃんたちの長期休み中に一緒に参加しました。支援員さんや、お母さん方が交代で面倒を見て下さりとても助かりました。情報交換などもでき楽しみに参加しています。



子どもが生まれてくれた時の親の愛は、
 無条件だったはずで、
 成績がいいから愛するのではなく、
 学校に行っているから愛するのではないのです。
 「生まれてくれたこと」
 それだけでうれしく、愛しかったはずで、
 その時のことを思い出しながら、
 子どもに語りかけてみてください。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24

TEL:0120-783-574(携帯電話はつながりません) TEL:099-294-2200